

INVADER LADUTORM VI

忘却に抗うパレスチナの現在に立ち会う。

国際芸術祭あいち2025
灰と薔薇のあいまい

Aichi Triennale 2025:
A Time Between Ashes and Roses

俺たちはステージに上がって、ライブを続けた。明日の飯よりも、親戚の安否よりも。そこに生きているという、事実こそがすべてだった。



共同企画：鷲尾友公デザイン研究室，協力：RAZOR SHARP

**CLUB
MAGO**

9.13
as-sabt

Live & Lounge **VIO**

Shing02 + 刃頭
GOTH-TRAD
youhei (BLACK GANION)
NEI Ryo Kobayakawa (D.R.C)

Basel Abbas and
Ruanne Abou-Rahme
(from Ramallah & NY)
Baraari Haykal Julmud
(from Ramallah) (form NY) (form Ramallah)

OPEN 18:00 - CLOSE 24:00 Advance ¥3,500/1D *U25 ¥2,000/1D Door ¥4,000/1D *U25 ¥2,500/1D

CLUB MAGO

名古屋市中区新栄
2-1-9 flexビル B2

📷 @club_mago



Shing02

Shing02(シンゴツー)は、日本とアメリカを拠点に活動するラッパー、プロデューサー、思想家。幼少期を日本、タンザニア、イギリスなどで過ごし、多文化的な背景をもつ。1990年代後半からカリフォルニアのアンダーグラウンド・ヒップホップ・



シーンで頭角を現し、Nujabesとのコラボレーション「Luv(sic)」シリーズなどで国際的な評価を得る。リリックは哲学、政治、社会批評など多岐にわたり、スピリチュアルかつ鋭い言語表現が特徴。音楽活動にとどまらず、書道や演説など幅広い表現を通して、常に現代社会と対話し続けている。

刃頭

1987年にDJ活動を開始し、TWIGYとBEATKICKSを結成。以降、日本語HIPHOP黎明期を支え、1995年にはDJ KRUSHらとKEMURI PRODUCTIONSに参加。ディズニー公認でのプレイや、スティービー・ワンダー公演、愛知万博などでも活躍。1996年にはTOKONA-XとILLMARIACHIを結成。現在はYANOMIXとのOBRIGARDとしても活動中。般若、AK-69、JERU THE DAMAJAら国内外のアーティストに楽曲提供。2024年には能登震災支援CD『DON'T LOOK BACK』をリリースし全売上を寄付。2025年にはFUJI ROCKにも出演。



GOTH-TRAD

[DEEP MEDi MUSIK / Back To Chill]

GOTH-TRADは、日本発のヘビーウェイト・サウンドオリジネーター。2001年にREBEL FAMILIAを結成後、ソロでも精力的に活動し、2007年にUKのDEEP MEDi MUSIKからリリース。ロンドン伝

説のDMZにも出演し、以降40カ国以上でツアーを敢行。自身主宰のパーティー「Back To Chill」は国内外で注目を集め、Boris、JK FLESH、ENDONなどとも共演。常に革新的なサウンドを探求し続けている。

youhei

(BLACK GANION)



NEI

(D.R.C)

1998年生まれ、名古屋南区出身。Ryo Kobayakawa(D.R.C.)との出会いを機に音楽活動を開始し、2018年に共同EP「Words For Stars」を発表。飾らない言葉と独自の世界観で注目され、C.O.S.A.ら多数のアーティストと交流。「FAST CAR」ではKID FRESINOと共演し、ジャンルを超えて表現の幅を広げ続けている。

Ryo Kobayakawa

(D.R.C)

1988年生まれ名古屋南区出身。STUDIO「ARKHAM ASYLUM」代表。幼少期から兄の影響でDJに没頭し、2004年、中学の同級生でD.R.C.を結成。徐々にPRODUCER / BEATMAKERとして活動枠を広げていき、地元の若手を仲間迎え入れてその活動を加速させる。

INVADER LAOUTORM VI